

平成23年度 三条市小学校教育研究協議会 理科部 「活動報告」

部会

- (1) 期 日 平成23年5月13日(金)
- (2) 会 場 三条市立一ノ木戸小学校5年2組教室
- (3) 内 容
 - ・組織作り
 - ・活動計画及び予算計画立案

第1回研修会

- (1) 期 日 平成23年6月22日(水)
- (2) 会 場 三条市立大面小学校理科室
- (3) 内 容 「新指導内容における教材と指導法について」
- (4) 指導者 三市南蒲理科教育センター 協力員 土田 宗明 様
- (5) 内 容
 - ・「手羽先」で筋肉のはたらきを確かめよう
 - ・「手羽先」で骨格標本を作ろう
- (6) 成果と課題
 - ・ 新指導内容の教材&指導法研修として行った。最初の解剖では、筋肉と骨の結びつき、関節の役割などが確かめられた。その後、骨同士を接合し、骨格標本を作る活動を通し、教材としての有効性を考えることができた。
 - ・ 一つの学習素材を深められた反面、関連した学習内容についての検討ができなかった。3～6年生の「人体単元」での学習素材を並べて比較するなど、縦系列での検討も必要と思われる。

第2回研修会

- (1) 期 日 平成23年9月28日(水)
- (2) 会 場 大崎山グリーンスポーツセンター周辺
- (3) 内 容 「大崎山における生き物の生態」
- (4) 指導者 日本自然保護協会 観察指導員 岩崎 武 様
- (5) 内 容
 - ・ 豊かな自然の宝庫である、三条地域の「大崎山周辺」で、フィールドワークを行った。
- (6) 成果と課題
 - ・ 大崎山の動植物に直接触れられただけでなく、名前の由来や生活の特徴について指導者から教えていただき、季節や環境に見事に調和した動植物の「生きざま」を実感することができた。また、再三の下見や下準備など、岩崎先生の努力が会員に伝わり、教員としての児童・生徒への指導のあるべき姿をご示唆いただけた。
 - ・ 研修の最後に、教育課程研修会での伝達内容を参加者に伝えることができたのが、よかった。

次年度の方向

- ・ 今年度実現できなかった授業研究やレポート検討など、教師力向上に向けての具体的な指導法研修が必要である。

(文責：三条市立笹岡小学校 神林)